

# マルチリフレクターヘッドライトキット（タイプC）取扱説明書

製品番号 05-08-0487

適応車種	12V 車汎用 (6V バルブを別途ご用意頂ければ、6V 車にも使用可能)
ユニット部分 装着確認車両	スーパーカブ 50 (G50-0400001 ~) ※スーパーカスタムは除く
	スーパーカブ 50 (FI) (AA01-1700001 ~)
	リトルカブ (AA01-3000001 ~ 3999999)
	リトルカブ (FI) (AA01-4000001 ~)
	スーパーカブ 70 (デラックス /G70-1200001 ~)
	スーパーカブ 90 (デラックス /HA02-1900001 ~) ※スーパーカスタムは除く

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気づきの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。当製品は、取り付け幅が128mmの汎用ヘッドライトキットで、12Vのバルブを取り付けていますので、6V車に使用する場合は、別途6Vのバルブをお買い求めの上、交換して下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## 商品仕様

- 当製品の口金形状はP15D-25-1 (TB7 バルブ用) です。P15D-25-1 用ソケットを使用して下さい。
- ケース取り付け穴径 / 取り付け幅 . . . . . φ 8mm/128mm
- レンズ径 . . . . . 130mm
- リフレクター径 . . . . . 110mm
- ヘッドライトバルブ . . . . . TB7 12V30/30W (ハロゲンバルブ)

## ☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎配線コネクターや、ソケット部に水分が入り込んだ場合、ショートする恐れがあります。雨天中の走行や洗浄時は、配線部に水が掛からないように注意して下さい。
- ◎バルブの交換時は熱によりやけどする恐れがありますので、冷間時に交換を行なって下さい。
- ◎付属のリードコードは、ウインカー等でアースが必要な場合にご使用下さい。又、使用の際はターミナルを車両ワイヤーハーネスに合致するように加工して下さい。
- ◎汎用ヘッドライトキットの為、ご使用になる車両によっては、ヘッドライトケースと車体が干渉する場合があります。干渉により不具合が生じる場合は、ヘッドライトケースの干渉部分を切除する等、車両に合わせて加工を施して下さい。

**注意** この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- 作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジン及びマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- 作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- 製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- 走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- このヘッドライトの規定バルブはTB7 12V30W/30W です。バルブを交換される場合は、必ずTB7 12V30W/30W のバルブを使用して下さい。（ヘッドライトが破損する原因となります。）

**注意** ハロゲン電球は一般白熱電球に比べ、非常に高温になります。この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示しています。

- 電球のガラス部分を素手で触った場合、ガラス表面に手の油分や汚れが原因で、焦げが発生し寿命が短くなります。汚れてしまった場合は、アルコールで拭き取って下さい。
- ヘッドライトを点灯させた状態で長時間停車（走行風で冷却されない状態）しますと、レンズ部やソケット部が高温になり、変形する恐れがあります。
- 白熱電球に比べ、瞬間的な過電流に構造上弱いという欠点があります。車種により始動時、空吹かし時などに瞬間的に電圧が異常に高くなる事があり、白熱電球で耐えられた場合でも球切れを起こす可能性があります。
- 落としたり、ぶつけたり等した電球を使用しないで下さい。使用中に破損する恐れがあります。
- 電球のガラス部分を塗装しないで下さい。

**警告** この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- 走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- 作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- 点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り正しく行って下さい。（不適切な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- 点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（事故につながる恐れがあります。）
- ハロゲンバルブは、布・紙等で覆ったり、発火する物には近づけないで下さい。（火災の恐れがあります。）

- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

製品内容



番号	部品名	個数	リペア品番
1	ヘッドライトユニット ASSY.	1	00-09-0018
2	ヘッドライトユニット COMP.	1	_____
3	ヘッドライトケース COMP.	1	_____
4	ケーススクリュー 5mm	2	00-09-0020 (4ケ入り)
5	ショートソケット	1	00-05-0062
6	ハロゲンバルブ TB7 12V30/30W	1	05-08-0475
7	フランジナット 8mm	2	00-00-0275 (6ケ入り)
8	プレーンワッシャ 8mm	2	00-00-0076 (10ケ入り)
9	リードコード 8mm	2	_____

※リペアパーツは必ずリペア品番にてご発注下さい。品番発注でない場合、受注出来ない場合もあります。予めご了承下さい。  
尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品番にてご注文下さいませお願い致します。

■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。

基本的な技能や知識をお持ちでない方や、工具の準備が不十分な方は技術的信用のある専門店へご依頼されることをお勧め致します。

■汎用ライトとして使用する場合

- 当製品は汎用ですので、ご使用になる車両に合わせて、適切な方法で取り付けして下さい。
- リペアバルブは、必ず TB7 12V30/30W バルブをご使用下さい。  
但し 6V15/15W バルブを別途ご用意頂ければ、6V 車にも使用可能です。
- ⑤ショートソケットには 3 極コネクタが付いていますが、ご使用になる車両に合わせて配線加工をし、確実に接続して下さい。  
尚、配線加工に必要な部品は、当製品に含まれておりませんので、別途ご用意下さい。

ショートソケット配線	
青	ハイビーム (Hi)
白	ロービーム (LO)
緑	アース (GND)

■リトルカブ・スーパーカブに使用する場合

- (フレーム番号が適応車種に該当し、純正ヘッドライトから交換する場合。)
- 当製品は汎用ではありますが、ヘッドライトユニット COMP. 部分のみを、リトルカブ・スーパーカブ (一部) の純正ヘッドライトリムに取り付けて使用する事が出来ます。

●作業をはじめる前に

- 水平で安全な場所で、メンテナンススタンド等を用いて車両を安定させます。
- 必ずイグニッションスイッチが OFF になっている事を確認してから作業を行って下さい。

●純正ヘッドライトの取り外し

- 純正ヘッドライトを固定しているスクリュー 2 本を取り外し、ヘッドライトを車両より取り外します。  
取り外したスクリュー 2 本は再使用しますので、紛失しない様に保管しておいて下さい。



- ヘッドライトバルブソケットを純正ヘッドライトから取り外します。
- 取り外した純正ヘッドライトから、光軸調整用のスクリューを取り外し、純正のヘッドライトリムからヘッドライトユニットを取り外します。



●マルチリフレクターヘッドライトの組み付け

- ①ヘッドライトユニット ASSY. の光軸調整スクリューを外し、ヘッドライトを分解して②ヘッドライトユニット COMP. だけを取り外します。  
取り外した光軸調整スクリュー、ワッシャ及びナットは再使用しますので、紛失しない様に保管しておいて下さい。  
(ヘッドライトケース COMP. とヘッドライトリム及びショートソケットは使用しません。)



- 取り外した②ヘッドライトユニット COMP. を純正ヘッドライトリムに組み付けます。
- 先程取り外した、光軸調整スクリュー・ワッシャ及びナットを②ヘッドライトユニット COMP. に取り付け、仮止めしておきます。

▲注意：必ず当製品の光軸調整スクリューを使用して下さい。  
カブ純正の光軸調整スクリューを使用すると、個体差によりスクリューが底突きする場合があります。  
これにより、ヘッドライトユニットを破損する恐れや、走行中に光軸がズレる恐れがあります。



- ⑥ハロゲンバルブをヘッドライトユニット COMP. にセットし、ヘッドライトバルブソケットに取り付けます。  
(カブ系に使用される場合は、当製品付属のショートソケットは使用しません。)
- 組み立てたヘッドライトユニットを車両に元通り取り付け、純正のスクリュー 2 本で固定します。

●最終確認

- 換気の良い場所でエンジンを始動し、ヘッドライトが Hi/Lo 共に正常に点灯するかを確認します。  
正常に作動しない場合、配線の接続不良やショート等が考えられますので、再度確認を行って下さい。
- ヘッドライト光軸を確認し、光軸調整スクリューを固定します。